

停電時開閉機構の使い方

※ここでは、停電時開閉機構の使い方について説明しています。

1

停電時開閉機構とは

- 以下の図の操作ハンドルが付いているタイプの電動シャッターは、手動での開け閉めもできます。

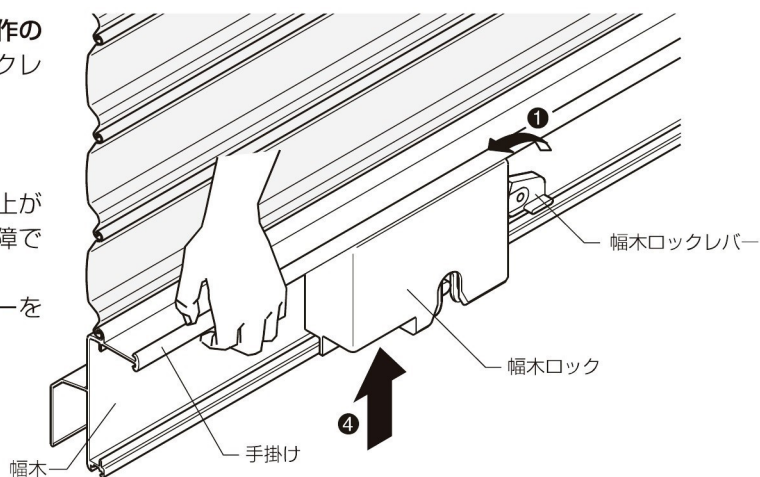
お願い

- 非常時にも必ず開閉できるように、「開閉のしかた」にしたがって1年に1回程度作動確認をしてください。

2

開閉のしかた

- ① サッシの障子を開き、右図の「幅木ロックの操作のしかた」を参照して、幅木ロックの幅木ロックレバーを解錠します。
 - ② 操作ハンドルをホルダーから外してください。
 - ③ 操作ハンドルを下方に引いてください。
(操作ハンドルを下方に引くとスラットが巻き上がり大きな音が発生する場合がありますが、故障ではありません)
 - ④ そのまま幅木の手掛けを持ち上げ、シャッターを開けます。
- ※ 電動操作への復帰は、以下の「電動復帰のしかた」を参照して、復帰操作をしてください。

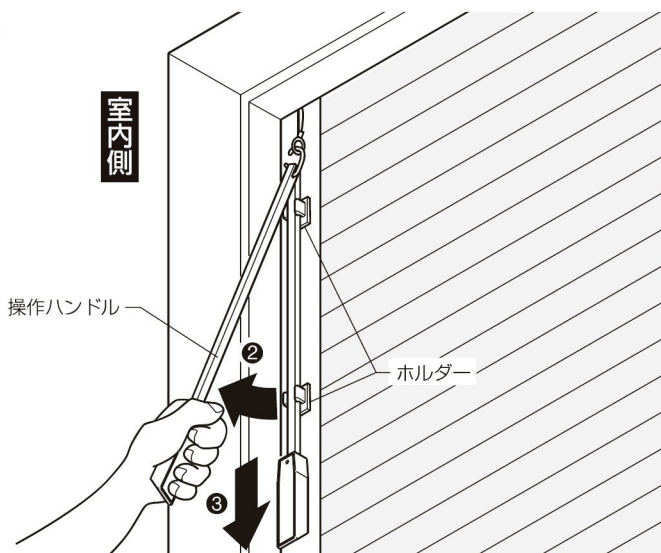


お願い

- エアリス・採風タイプの場合、採風状態で操作ハンドルを引くとフラップスラットが一斉に閉じるため非常に大きな音がする場合がありますのでご注意ください。

注意

- 開閉の際には周囲に人・物がいないことを確かめてから開閉してください。
- 開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。



3

電動復帰のしかた

●停電時開閉機構を使った場合、以下の操作にて電動復帰を行ってください。

- ①操作ハンドルを下方に引いてください。電動開閉に戻ります。
※幅木の手掛けを持ち上げシャッターが開け閉めできないことを確認してください。
- ②操作ハンドルをホルダーに固定してください。

